

東日本大震災みやぎ子ども育英募金への寄附贈呈式

(担当課：総務課)

株式会社宮城テレビ放送様から、東日本大震災により親を亡くされた子どもたち等への支援として御寄附をいただき、その目録の贈呈式が行われました。

【概要】

- 日 時 令和5年12月7日（木）午後3時15分から
- 場 所 宮城県行政庁舎4階 知事応接室
- 来庁者

株式会社宮城テレビ放送

代表取締役社長 玉井 忠幸 様

常務取締役 鈴木 淳 様



宮城県公立学校教員採用説明会を開催

(担当課：教職員課)

令和7年度（令和6年度実施）宮城県公立学校教員採用候補者選考の受験を考えている方を対象とした説明会を開催しました。

【概要】

- 日 時 令和5年12月9日（土）午前10時から
- 場 所 宮城県行政庁舎2階 講堂
- 内 容

○説明

- ・宮城県の求める教師像
- ・令和6年度選考振り返り及び令和7年度選考の展望
- ・教員の働き方について

○パネルディスカッション「先生の働き方って？」

○個別質問受付



令和5年度「みやぎのこども未来博～学びの術～」ポスター発表会を開催

(担当課：高校教育課)

県内の児童生徒の思考力や判断力等の向上を図ることを目的に、国公私立の小・中学生及び高校生が、総合的な学習(探究)の時間等に取り組んだ様々な分野の研究や探究活動の成果を発表しました。

【概要】

- 日時 令和5年12月16日(土) 午前10時から
- 場所 宮城県総合教育センター
- 内容 □ 頭発表
 - ・白石高等学校 「仙南の海洋ゴミ問題」
 - ・泉館山高等学校 「民謡で音楽と地域を繋げる」
 - ・仙台第一高等学校 「化学カイロに革命を起こす」協働ワークショップ
ポスター発表
小学校1題(1名)、中学校4題(18名)
高等学校38題(90名)
基調講演 株式会社オーナー 佐々木 敦斗 氏



第43回全国高校生プログラミングコンテストにおいて優勝した生徒等が教育長を表敬訪問

(担当課：高校教育課)

全国の工業高校等で学ぶ生徒に、作る喜びや達成感、ものづくりへの興味関心を高めることを目的に開催された「第43回全国高校生プログラミングコンテスト」において、優勝を果たした工業高等学校の生徒及び関係者が、その報告のため教育長を表敬訪問しました。

【概要】

- 日時 令和5年12月20日(水) 午後4時から
- 場所 宮城県行政庁舎16階 教育委員会会議室
- 来庁者
工業高等学校情報研究部
情報技術科3年 田沼 虎我 さん・小笠原 悠介 さん
佐藤 柊汰 さん・加藤 帆空斗 さん
情報技術科1年 中里 結太 さん・加藤 天河 さん

校長 山中 弘記・教諭 加藤 健一
教諭 瀬戸 秀一



第2回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技会金沢大会等において優勝した生徒等が教育長を表敬訪問

(担当課：保健体育安全課)

令和5年7月に石川県で開催された「第2回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技会金沢大会」及び同年11月に佐賀県で開催された「レディースカップ第15回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会」において優勝等を果たした農業高等学校の生徒及び関係者が、その報告のため教育長を表敬訪問しました。

【概要】

- 日時 令和5年12月21日(木)午後4時から
- 場所 宮城県行政庁舎16階 教育委員会会議室
- 来庁者

農業高等学校 園芸科2年 大友みのりさん(主将)
生活科3年 荒若華麗さん
食品科学科3年 荒若華凜さん
園芸科3年 松本杏さん
農園科1年 佐藤和花さん

校長 阿部 幸弘・顧問 佐藤 和夫



第74回日本学校農業クラブ全国大会において最優秀賞を受賞した生徒等が教育長を表敬訪問

(担当課：高校教育課)

令和5年10月に熊本県で開催された「第74回日本学校農業クラブ全国大会」のI類部門(生産・流通・経営)において、「#ZEROのマイプラ革命」を発表し、農林水産大臣賞(最優秀賞)を受賞した農業高等学校の生徒及び関係者が、その報告のため教育長を表敬訪問しました。

【概要】

- 日時 令和5年12月21日(木)午後4時20分から
- 場所 宮城県行政庁舎16階 教育委員会会議室
- 来庁者

農業高等学校 農業科3年

河東田 彩花さん・三浦 勤太郎さん
野本 悠月さん・渡久地 政春さん
山田 歩夢さん・遠藤 圭亮さん
丹野 唯吹さん・山本 真央さん
菊地 貴典さん・佐藤 亮さん
佐々木 愛斗さん

校長 阿部 幸弘・教諭 山根 正博
実習講師 須田 和行



東日本大震災みやぎこども育英募金への寄附贈呈式

(担当課：総務課)

小林豊子きもの学院様から、東日本大震災により親を亡くされた子どもたち等への支援として御寄附をいただき、その目録の贈呈式が行われました。

【概要】

- 日時 令和5年12月25日(月)午前11時から
- 場所 宮城県行政庁舎16階 教育庁会議室
- 来庁者

小林豊子東日本株式会社(小林豊子きもの学院)
代表取締役 鈴木 教仁 様
小林豊子きもの学院きつけ東北開業講師会宮城
会長 鈴木 りつ子 様



令和5年度食育推進啓発ポスター受賞者表彰式を開催

(担当課：保健体育安全課)

県と宮城県学校給食会では、学校における食育を推進するため、小・中学生を対象に食育推進啓発ポスターの募集を行い、この度、優秀作品に選ばれた受賞者に表彰を行いました。

なお、優秀作品は食育カレンダーに掲載し、県内の小中学校等に配布しています。

【概要】

- 日時 令和5年12月25日(月)午後3時20分から
- 場所 宮城県行政庁舎16階 教育庁会議室
- 来庁者

【小学校高学年部門】

仙台市立中山小学校6年 齋藤 修平 さん

【中学生部門】

石巻市立青葉中学校1年 遠藤 芽衣 さん

富谷市立東向陽台中学校2年 加藤 凜子 さん

古川黎明中学校2年 瀬ノ上 優翔 さん

※なお、小学校低学年及び中学年の部門において、
山元町立山下小学校1年 屋比久 咲奈 さん
山元町立山下小学校3年 屋比久 寛奈 さん
も受賞されております。



資料配布（２）

令和6年3月高等学校卒業予定者就職内定状況（12月末現在）

	R5.3月末	R5.7月末	R5.8月末	R5.9月末	R5.10月末	R5.11月末	R5.12月末	前年同月	増減 (当月-前年同月)
内 定 率	98.8%	—	—	52.7%	73.6%	85.5%	92.5%	91.7%	0.8
男 子	99.1%	—	—	55.0%	74.4%	86.1%	92.8%	92.8%	0.0
女 子	98.3%	—	—	49.4%	72.4%	84.5%	92.0%	90.2%	1.8
全 国 平 均	98.0%	—	—	—	77.2%	—	—	—	—

【内訳】

卒 業 者	17,857	17,142	17,125	17,109	17,084	17,059	17,036	17,912	-876	
進 学 希 望 者	14,269	13,659	13,640	13,692	13,697	13,722	13,715	14,372	-657	
臨時的仕事希望者	215	40	54	66	70	83	113	115	-2	
進 路 未 定 者	45	200	185	103	105	95	83	59	24	
就 職 希 望 者	3,328	3,243	3,246	3,248	3,212	3,159	3,125	3,366	-241	
内 訳	県 内	2,676	2,870	2,777	2,684	2,609	2,526	2,478	2,737	-259
	県 外	652	373	469	564	603	633	647	629	18
	職安・学校紹介	2,816	2,748	2,716	2,702	2,703	2,710	2,718	2,867	-149
	縁 故 ・ 自 営	186	76	96	112	117	123	120	159	-39
	公 務 員	326	419	434	434	392	326	287	340	-53
就 職 内 定 者	3,287	—	—	1,711	2,363	2,700	2,890	3,088	-198	
内 訳	県 内	2,635	—	—	1,335	1,836	2,112	2,264	2,483	-219
	県 外	652	—	—	376	527	588	626	605	21
	職安・学校紹介	2,791	—	—	1,682	2,262	2,426	2,543	2,678	-135
	縁 故 ・ 自 営	172	—	—	27	58	76	93	111	-18
	公 務 員	324	—	—	2	43	198	254	299	-45
就 職 未 内 定 者	41	—	—	1,537	849	459	235	278	-43	
月 間 受 験 者 数	36	—	—	2,634	653	208	148	134	14	

【概況】※()内は前年同月

- ① 就職内定率 : 92.5% (91.7%)
- ② 進路希望の割合状況 : 進学 80.5% (80.2%) 就職 18.3% (18.8%)
臨時的仕事 0.7% (0.6%) 未定 0.5% (0.3%)
- ③ 就職希望者の割合 : 県内 79.3% (81.3%) 県外 20.7% (18.7%)
- ④ 県内外の内定率 : 県内 91.4% (90.7%) 県外 96.8% (96.2%)
- ⑤ 内定者の割合 : 県内 78.3% (80.4%) 県外 21.7% (19.6%)
- ⑥ 学科別内定率

学科別内定率	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	その他	総合学科
令和5年度	87.9%	96.0%	97.1%	97.1%	97.0%	85.0%	82.1%	86.7%	93.1%
令和4年度	87.9%	93.7%	97.9%	95.0%	91.6%	80.0%	89.3%	66.7%	91.3%

⑦地域別内定状況

地域別内定率	仙台	大和	石巻	塩釜	古川	大河原	白石	築館	迫	気仙沼
令和5年度	89.1%	92.7%	91.5%	92.1%	94.4%	97.2%	96.7%	95.5%	96.3%	94.0%
令和4年度	90.6%	98.3%	87.5%	89.4%	92.8%	92.6%	97.1%	93.9%	94.8%	95.1%

⑧宮城労働局発表 県内求人倍率（11月末現在）（職安学校紹介のみ、ただし特別支援学校・通信制含む）

	30年3月卒	31年3月卒	2年3月卒	3年3月卒	4年3月卒	5年3月卒	6年3月卒
県内求人数	10,794	11,345	11,358	9,576	9,473	9,916	10,828
県内求職者数	3,220	3,133	3,146	2,811	2,640	2,355	2,160
求人倍率	3.35	3.62	3.61	3.41	3.59	4.21	5.01

令和5年度「みやぎ高校生フォーラム ―私たちの志と地域貢献―」の開催について

みやぎの高校生が、日々の学習や経験等を通じ、醸成してきた志や将来への思いを、発表や意見交換をとおして共有し、自らが社会で果たすべき役割を考える機会とすることで、「志教育」の一層の推進とみやぎの復興に貢献する人材の育成を図るために、標記フォーラムを次のとおり開催します。

- 1 期 日 令和6年1月28日（日）
 2 会 場 宮城県庁 講堂 及び 県民ロビー
 3 参加者 県内高等学校生徒（県立、市立、私立）約200名、引率教員等約80名
 4 日 程

11:30～ 受付

12:00～12:10 開会行事
 （総合司会：仙台二華高校 放送部）

12:10～13:10 各校発表（ポスターセッション）
 「私たちの志と地域貢献」

13:25～14:10 代表校発表

- ① 気仙沼高校
- ② 中新田高校
- ③ 泉松陵高校

14:10～14:55 全体ディスカッション
 ○コーディネーター
 宮城第一高校

14:55～15:00 閉会行事



ポスターセッションの様子
 （平成31年度）



ポスターセッションの様子
 （平成31年度）



地域貢献活動の発表の様子
 （令和4年度、オンライン開催）



地域貢献活動の発表の様子
 （平成31年度）



パネルディスカッションの様子
 （平成31年度）

1/25
木利府町立利府第二小学校
(みんなのお昼ポテト館)

- *ごはん *牛乳
- *とふっ子チーズタッカルビ
- *宮城野菜のナムル
- *わかめたっぷりスープ

1/26
金

宮城県気仙沼高等学校



- *ほやごはん *牛乳
- *鶏肉と里芋の宮城県産米粉みそグラタン
- *小松菜のしらす和え
- *油麩のみそ汁

今年の「伊達な学校給食フェア」は、栄養教諭初任者研修、5年経験者研修、中堅栄養教諭研修の課題として、対象の先生方が作成した献立を提供します。

食材提供協賛企業

(株)アオキ、(株)SN 食品研究所、(株)鮮冷、(株)イマジン・ジャパン、(株)山形屋商店、(株)ピアット、(有)かぶら食品、(株)名給、(株)シンメイ、(有)川口納豆、(株)小野徳、(有)菅原商店、宮城県農業協同組合中央会、尾家産業(株)、岡田海苔(株)、(株)丸実屋、(株)東日本ソルト、宮城県牛乳普及協会、北日本通商(株)、札幌バルナバフーズ(株)、天狗缶詰(株)、東海澱粉(株)、(有)桜中味噌店、イセ食品(株)、岩手県食料品水産加工業協同組合、東亜商事(株)、マルカン酢(株)、(株)日清商会、隅田商事(株)、丸七商事(株)
※順序不同

1日限定80食
600円

宮城県庁2階「カフェテリアけやき」
第一部 11時～40食
第二部 12時～40食

1月22日から26日
金5日間

伊達な学校給食フェア

1/22
月

山元町立山元中学校



- *元気やまもと豚丼 *牛乳
- *小松菜のごま和え
- *きくらげ入り豆腐スープ

1/23
火亶理町立亶理小学校
(亶理町学校給食センター)

- *栄養強化ごはん *牛乳
- *笹かまの磯辺焼き
- *こくず
- *花麩のみそ汁
- *納豆

1/24
水

宮城県立船岡支援学校



- *ごはん *牛乳
- *宮城県産かつおとパプリカの甘酢和え
- *小松菜のからし和え
- *宮城県産トマトと卵のスープ
- *手作りずんだプリン

『伊達な学校給食フェア』 メニューの紹介

開催期間：令和6年1月22日(月)
～令和6年1月26日(金)
開催場所：県庁2階カフェテリア「けやき」
数量・価格：1日80食限定、1食600円

1/26 ㊦宮城県気仙沼高等学校

宮城県の海の幸と山の幸を取り入れた献立です。

宮城県はほやの生産量が全国1位で、全国の約8割を占めています。そのほとんどは養殖されたもので、気仙沼でもほやの養殖が盛んです。ほやは5つの味を一度に堪能できるといわれています。好みが分かれる食材でもあるため、生姜を入れ、生徒にも食べやすいほよごはんにしました。みそグラタンには、宮城県産の米粉を使用しました。米粉を使用することで、優しい味わいに仕上がっています。みそ汁には、登米市の特産品である油麩を使用しました。全ての料理に地場産物を取り入れることで、献立全体で宮城県の海の幸と山の幸を味わえるようになっています。

米は県産「ひとめぼれ」を使用しています。



1/24 ㊦宮城県立船岡支援学校

水揚げ量全国1位を誇る気仙沼のかつお。香ばしく揚げてカラフルなパプリカと一緒に甘酢からめにしました。パプリカも栗原市を中心に宮城県が国内生産日本一です。

その他、名取市産の小松菜や白石市産の卵、大衡村のトマトを使用し、ずんだや笹かまぼこも取り入れました。海の幸、山の幸、そして宮城の特産品など、宮城県をたっぷり味わえる献立です。

1/23 ㊦亙理町立亙理小学校

「環境問題・SDGs」をテーマとした給食です。亙理町で作られた食品（笹かまぼこ、生揚げ、豆腐、みそ、納豆、環境保米）を使っています。地場産物をとおして二酸化炭素の排出量の削減・地球温暖化の抑制につながるなどの環境問題やSDGsについて身近に考えてもらいたいという思いがあります。

「こくず」は亙理地方の郷土料理で、殿様のために作られた料理といわれています。くず野菜を使ったり、くず粉でとろみをつけたりしたので「こくず」となったという説や国を治めることから「こくじ」といわれ、それが「こくず」に変化したという説があります。

1/25 ㊦利府町立利府第二小学校

古くから「十府の里」と呼ばれた利府町は、県内でも有数の梨の産地です。利府梨を使用する献立に「とぶっ子」と名付け、特色ある献立づくりに取り組んでいます。

チーズタッカルビに使用している利府梨は、「形が不揃い」「傷がついてしまった」等の理由で廃棄されていた規格外のもを「すりおろし」に加工したものです。そのため、梨の「形」を感じることはできませんが、料理に優しい「甘さ」を添えています。さらに、味付けに仙台みそを使用し、宮城ならではの給食にしました。

1/22 ㊦山元町立山元中学校

山元町の生産者は、東日本大震災後、東部地区の荒地を整備し、住民参加型を推進しながら地域に根ざした農業経営を行っている方、1945年創業で伝統的な手作りこんにゃく製法を受け継いでいる方、そして、新たな試みとして、きくらげ栽培を始めた方などさまざまです。そんな山元町の素晴らしい地場産物をもっと知ってほしい、残さず食べてもっと元気になってほしいなどの願いを込め、地場産物を多く活用したメニューを実施しています。「元気やまもと豚丼」というネーミングは、山元町を元気にしてくれる地場産物を使用していること、豚肉と玉ねぎ、ねぎを組み合わせることで疲労回復効果が得られ、午後も元気に活動できる豚丼であるということに由来します。

《献立に使用された地場産物》

米、米粉、里芋、こんにゃく、油麩、かつお、豚肉、生揚げ、納豆、笹かまぼこ、牛乳、豆腐、卵、ほや、みそ、わかめ、玉ねぎ、小松菜、パプリカ、ねぎ、にんじん、きくらげ、トマト、梨

*給食フェアでは入手可能な食材のみ使用しています。